



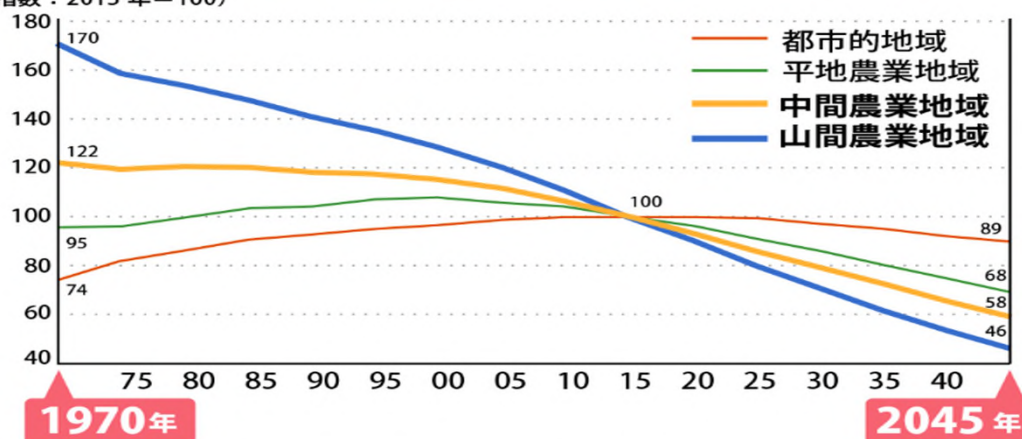
～住み続けられる地域を目指して～

農林水産省 北陸農政局 農村振興部 農村計画課

1

農業地域類型別の人口推移と将来予測

(指数：2015年=100)



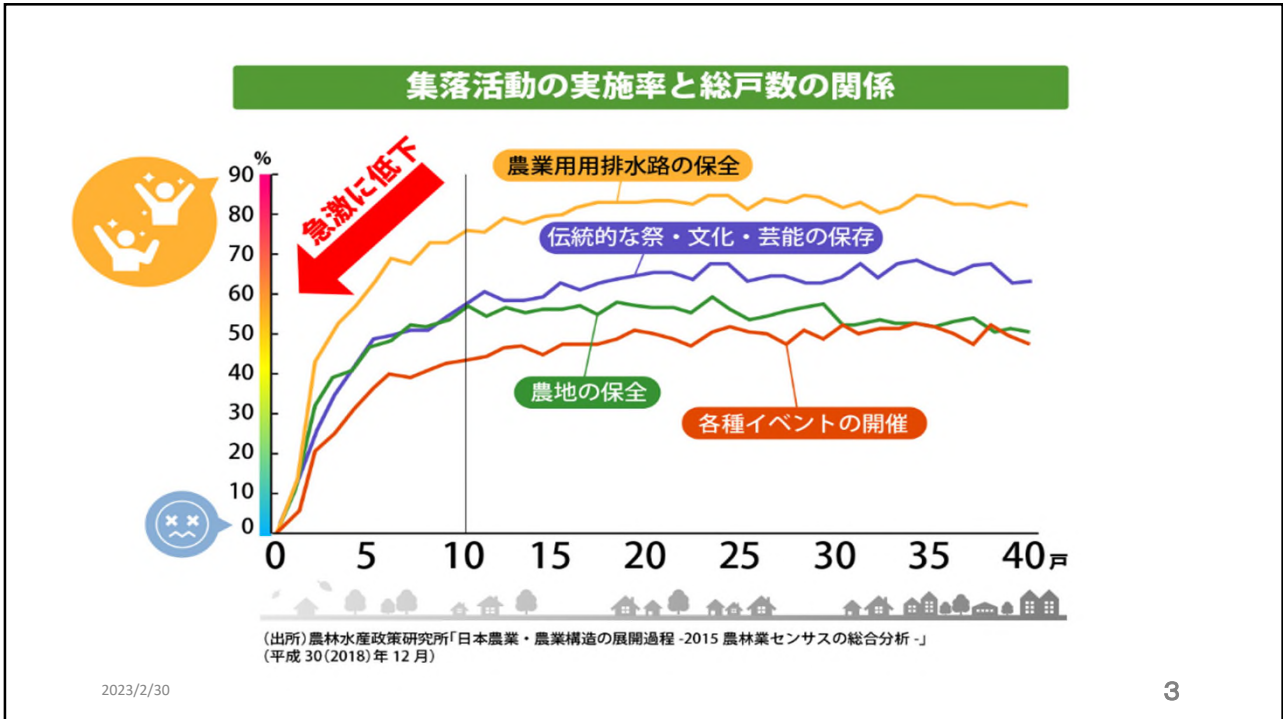
資料：農林水産省政策研究所「農村地域人口と農業集落の将来予測」(2019年8月)

注1) 国勢調査の組替集計による。なお、令和2年以降(点線部分)はコーホート分析による推計値である。

注2) 農業地域類型は平成12年時点の市町村を基準とし、平成19年4月改定のコードを用いて集計した。

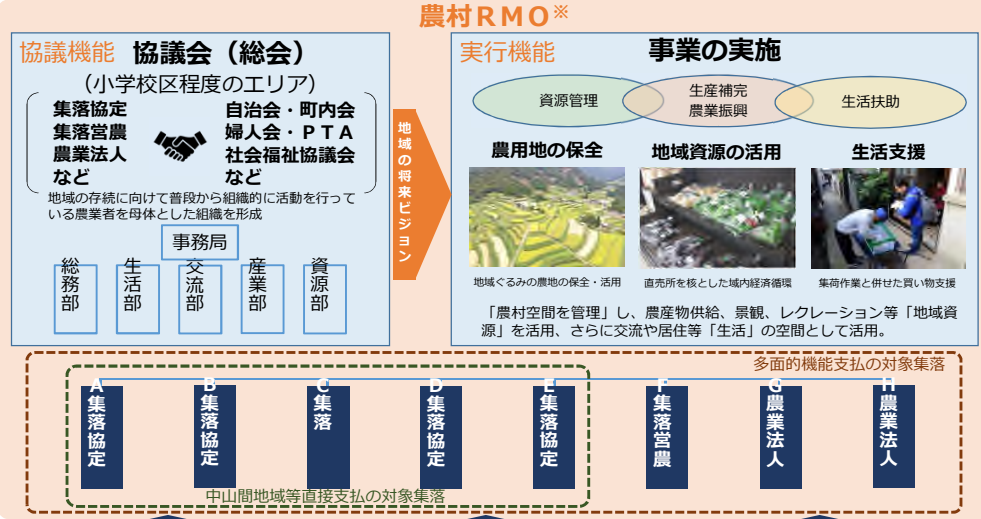
2023/2/30

2



中山間地域の保全のための農村型地域運営組織（農村RMO）のイメージ（理想形）

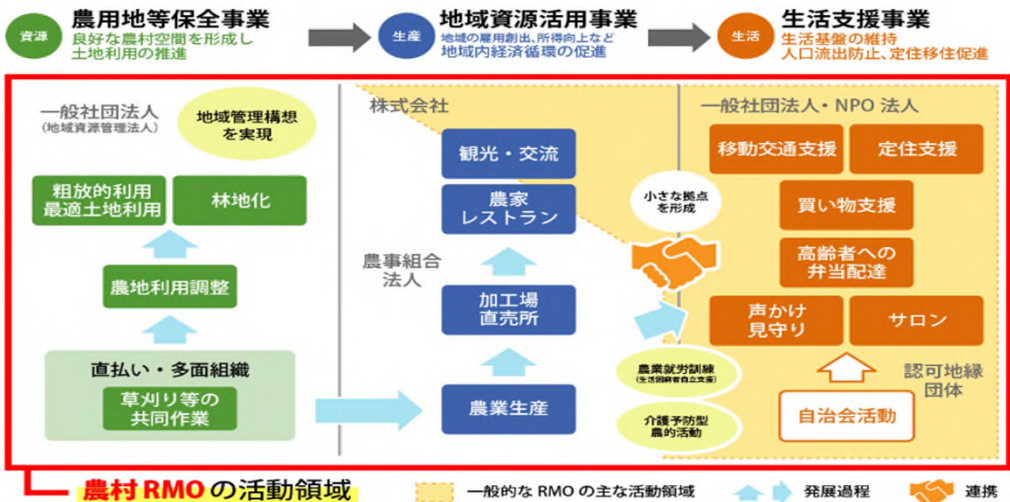
複数の集落による集落協定や農業法人など農業者を母体とした組織と、自治会、社会福祉協議会など多様な地域の関係者などが連携して協議会を設立し、農村RMOの活動の基礎となる農用地等の保全、地域資源の活用、農山漁村の生活支援に係る将来ビジョンを策定し、これに基づき各事業を実施。



2023/2/30

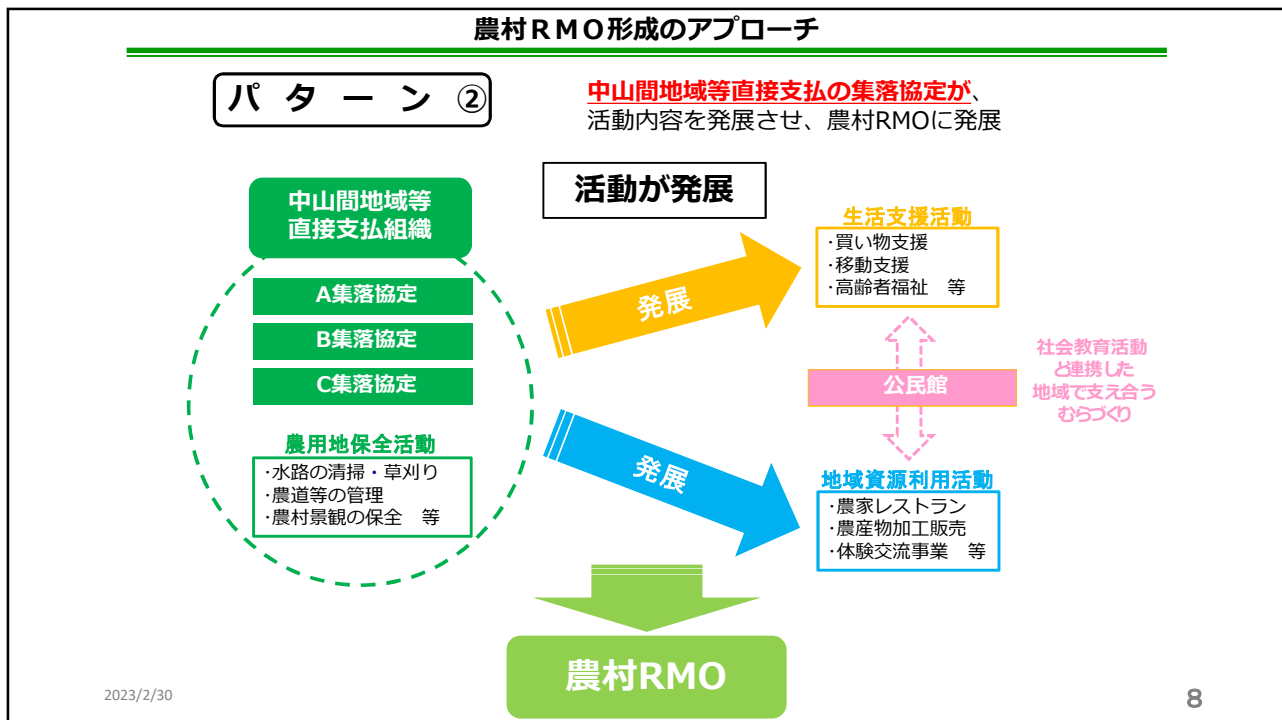
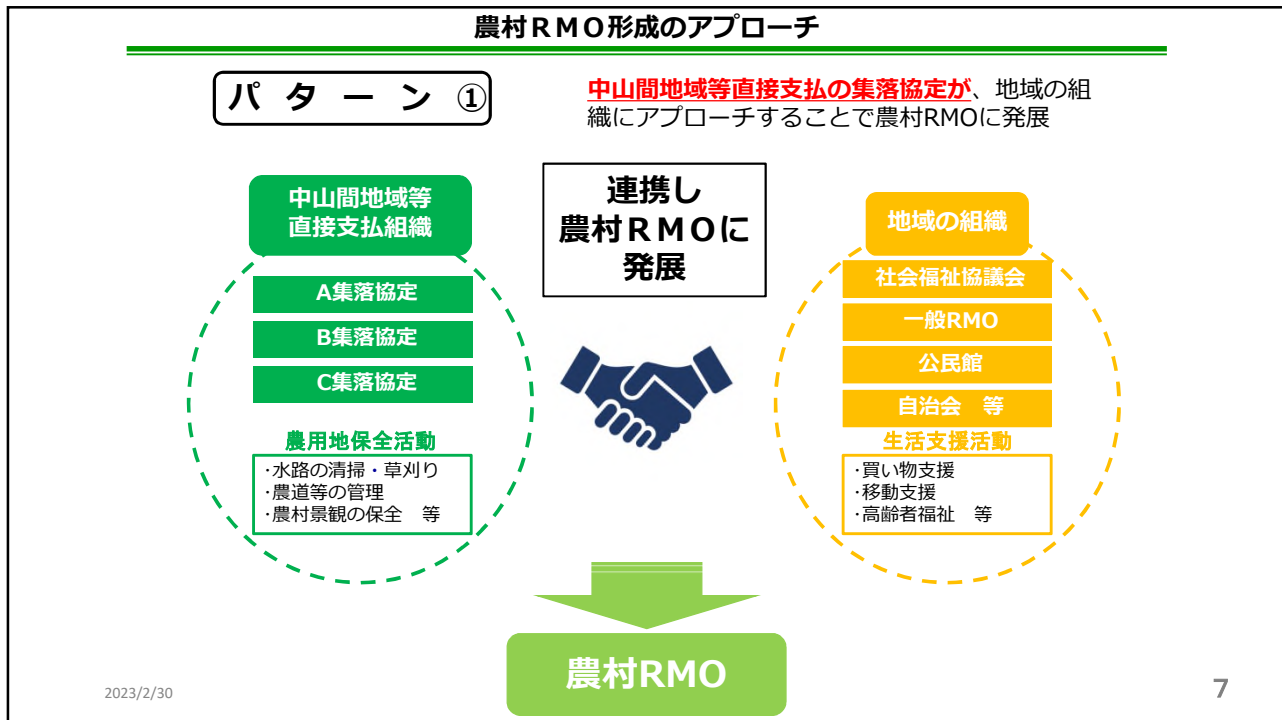
※ 地域運営組織が展開する活動は多種多様であり、法人格を持たない任意団体（自治会・町内会、自治会等の連合組織など）をはじめ、NPO法人、認可地縁団体、一般社団法人、株式会社、合同会社など多様な法人制度を活用。

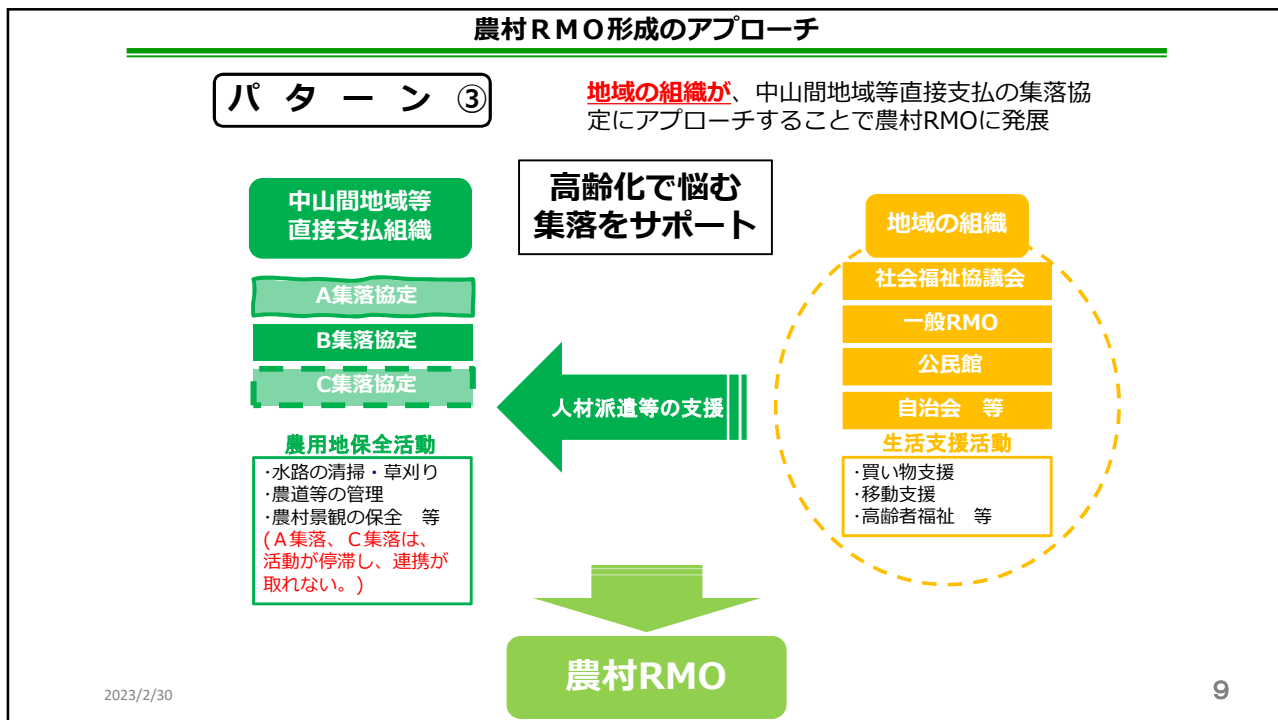
中山間地域で、すでに活動している組織（中山間直払組織、社会福祉協議会、一般RMO、公民館等）が核となり、人口減少が顕著な中山間地域の複数集落へ人材派遣等の支援から始め、「農村RMO」に発展させていく体制をつくっていきましょう。



2023/2/30

「農村RMO～集落コミュニティのための地域づくり・支援情報」より抜粋





2023/2/30

9

